
入院のご案内



目次

入院について…………… 1

入院までの流れ

入院手続

入院治療にむけて…………… 2

入院生活に必要な持ち物

入院生活について…………… 3

- 治療についてのご説明
- くすり
- 病室
- 病室内の設備
- 日課
- 外出・外泊
- ご家族・ご面会の方の貴重品の管理
- 付き添い
- 医療事故防止・院内感染予防・褥^{じよく}そう（床ずれ）予防
- 緩和ケアチーム
- サービス部門
- その他
- 検査・治療
- 看護
- 有料個室・有料ベッド
- 病棟内の設備
- 食事
- 面会
- 災害・非常時
- アピアランス支援センター
- フロア案内図

入院費用について…………… 13

退院手続きについて…………… 14

退院決定 確認事項

お問い合わせ…………… 14

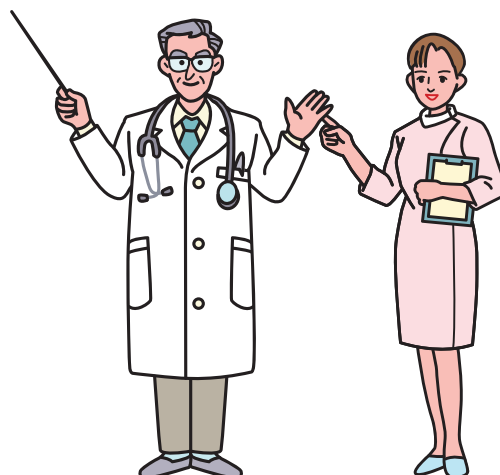
診断書などの文書発行に関すること

患者さん・ご家族のための相談窓口のご案内

FAX による連絡について

交通案内…………… 16

建物配置図…………… 17



入院について

この「入院のご案内」には、入院手続や入院中の生活に必要なことが説明してあります。患者さんご本人はもちろん、ご家族の方も必ずお読みいただき、入院時には「入院のご案内」をご持参ください。なお、不明な点がございましたら、遠慮なくお尋ねください。

入院までの流れ

外 来

診察・検査を行い、入院が決定した場合は、担当医より入院の説明と予約を取ることをお伝えします。



入院予約

1 階入院受付で入院申込書・連絡先等を記載し提出していただきます。



入院の連絡

入院前日又は前々日（9 ～ 17 時）に、病院より入院日時の連絡をいたします。



入院当日

1 階入院受付で手続を行います。
午前入院の方は昼食、午後入院の方は夕食からご用意します。

入院手続

- 入院当日は指定時刻までに 1 階「入院受付」においでください。
入院予定病棟と実際の入院病棟が異なる場合がありますので、必ずお立ち寄りください。
万一入院時間に間に合わない場合には、早めにご連絡ください。
 - 手続には以下のものがが必要です。
 - ☐診療券
 - ☐健康保険証・各種医療手当受給手帳
 - ☐身元引受書
 - ☐印鑑
 - ☐戸籍抄本 ※過去 3 年以内に入院された方は不要です
(本籍地と筆頭者の記載があれば住民票でも構いません。)
 - ☐「入院される方へ」(入院申込時にお渡ししますので記入してお持ちください。)
 - ☐「緊急連絡先」(入院申込時にお渡ししますので記入してお持ちください。)
- ※入院期間中に保険証の内容が変わった時は、入院受付に保険証をご提示ください。
※限度額適用認定証をお持ちの方は必ず入院月の月末迄にご提示ください。



入院治療にむけて

1. 運動・食事

- 体力の維持・増進のために毎日適度な運動をするとよいでしょう。気分転換にもなります。足の筋力を鍛えるために歩くことを心掛けるとよいでしょう。
- 食事制限はありません。体調に合わせて普段どおりのものを食べましょう。
- 一般に肥満の程度が大きくなるほど手術の危険性が高くなると言われています。標準体重を上回っている方は、適度な運動と食事を心がけ、できるだけ減量しましょう。

2. 治療中の病気

- 虫歯やぐらつきのある歯などの治療は済ませておくことをお勧めします。
- 現在治療中の病気（高血圧・糖尿病など）や内服薬がありましたら、医師にお知らせください。薬によっては治療に重大な影響を与えるため、内服を中止していただく場合があります。

3. 禁煙

- 喫煙されている方は、禁煙に取り組みましょう。
- 全身麻酔の影響で手術後痰（気道分泌物）が増えます。喫煙している方の気管は炎症を起こしやすく、全身麻酔の影響で痰が多くなります。また、傷の痛みで力強い咳ができず、常に痰がからんだ状態になります。このような状態が続くと気管や肺の中に痰がたまり、気管を閉塞（無気肺）し肺にまで炎症（肺炎）を引き起こしてしまいます。
- 「禁煙は難しい」とお考えの方は、禁煙相談外来の受診を医師にご相談ください。

入院生活に必要な持ち物

1. 現在ご使用の薬（内服薬、吸入薬、貼布剤、点眼薬、軟膏）、お薬手帳をお持ちください。
2. 次の日用品をお持ちください。

1) 室内着 ☐ パジャマ（前開きが望ましい）、寝巻き等

☐ 下着

※有料レンタルパジャマがご利用頂けます

2) 洗面道具 ☐ 歯ブラシ ☐ 石鹸

☐ シャンプー ☐ ヘアブラシ

☐ ティッシュペーパー

☐ 電気かみそり ☐ タオル



3) 手術される方の必要な持ち物

- 以下は一般的な手術に必要な持ち物です。売店でも販売いたしております。

☐ うがい用のコップ（プラスチック製又は紙コップ）

☐ 曲がるストロー 1 本又は吸い飲み（プラスチック）

☐ 寝衣

- 必要な寝衣の種類や数量は手術により異なります。

次の表の該当する診療科を参照の上ご用意ください。

ご準備いただく寝衣

診療科 必要物品	脳脊髄腫瘍科	大腸外科 食道外科	胃外科、肝胆膵外科 婦人腫瘍科 泌尿器・後腹膜腫瘍科	乳腺外科 呼吸器外科	頭頸部腫瘍科 皮膚腫瘍科 骨軟部腫瘍科
パジャマ（前開き）	1～2枚			1枚	手術によってご準備いただくものが違います。外来看護師にご確認ください。
和式寝巻き		3枚	3枚（術式による）		
腹帯（マジックテープ式のもの）			3枚（術式による）		
T字帯	2枚	3枚	3枚（術式による）	1枚	1～2枚
パンツ	1～2枚			1枚	

必要な持ち物など不明な点がございましたら、看護師へご確認ください。

●手術に際し、爪を切り、マニキュアを除去し、指輪をはずしていただきます。

4) 食事の時にお使いになるもの

- ☐スプーンなど、箸以外の食器（箸とお茶は食事の際にお配りします）
- ☐湯のみ（こわれにくいもの）

5) その他

- ☐筆記用具 ☐イヤホン
- ☐室内履き（滑りにくくかかとのある歩きやすいもの）
- ☐義歯・義歯保管容器
- ☐補聴器 ☐眼鏡 ☐杖 等



- 必要な日用品は売店で購入可能です。
- 寝具は病院で用意します。シーツは週1回（汚れた場合は適宜）交換します。
- 有料個室にはパジャマ、ガウン、タオル、バスタオルをご用意しております。
- 持ち物には必ずお名前をお書きください。
- 事故防止のため刃物類（はさみ、カッター）、ライター類の持ち込みはご遠慮ください。

〈売店デリバリーサービスについて〉

ベッドサイド設置のテレビ画面を切り替えて日用品（一部商品）について売店へ注文ができます。詳しくは病室備え付けの説明書をご覧ください。

入院生活について

治療についてのご説明

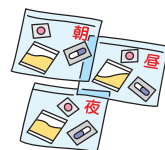
- 治療について入院時に医師より説明し「入院診療計画書」をお渡しします。
- 電話での病状説明は行っておりません。
- 安静及び活動範囲について医師、看護師の指示に従ってください。

検査・治療

- 治療の前に医師が説明し、同意書をいただきます。わかりにくい場合は医師におたずねください。
- 検査については前日または事前にご説明いたします。内容によっては同意書が必要となります。
- 検査等で食事が禁じられたり、お待ちいただく場合がありますので、指示に従ってください。

くすり

- 医師の指示に従って服用してください。入院前に使用していた薬（病院での処方薬、市販薬）と、お薬手帳があればご持参ください。
- 入院中はお渡しする薬以外は服用・使用しないでください。
- 患者さんの状況や薬の種類によっては看護師が薬をお預かりし、毎回お渡しいたします。
- 薬を正しく使用いただくために、看護師が薬の服用状況をお尋ねします。
- 薬について不明な点は薬剤師に相談することが出来ます。希望の際は看護師にお申し出ください。



看護

看護の計画や療養中の相談をお受けするなど、適切な療養生活を送っていただくために受持ち看護師を決めております。お気軽にご相談ください。

病室

- ご本人の病状だけでなく、他の方の病状等により急に病室を移動していただく場合があります。ご理解とご協力をお願いします。
- 清潔、整理整頓を心がけ、荷物は最小限必要なものとしてください。
- 衛生面や危険防止のため、床や出窓部分には荷物を置かないでください。
- 足音、物音や話し声は他の方の迷惑にならないようご注意ください。
- 患者さん・ご家族、職員のプライバシー及び個人情報を守るため、病院内での撮影は禁止しております。また、ブログ・SNS 等への無断使用は固くお断りいたします。
- 感染予防のため、部屋の出入りには手洗いを励行してください。
（各病室前に速乾性すりこみ式手指消毒剤を設置しております）
- 「ごみ」は分別が必要です。ごみ置場の表示に従ってください。
- 病院内・敷地内は禁酒・禁煙、火気厳禁です。
- 香水、臭いのきつい化粧品・整髪料のご使用はお控えください。

有料個室・有料ベッド

18 階病棟（個室専用病棟）の他、一般病棟の一部に有料個室・有料ベッドがあります。ご希望の方は入院予約の際、入院受付にご相談ください。なお、空部屋がない場合もありますのでご了承ください。（特に一般病棟の有料個室につきましては、空き状況によりご入室いただけない場合があります。）

室料は自己負担となり、保険は適用されません。

室料の計算は午前 0 時を起点としておりますので、入院日・退院日・移室日も 1 日料金として取り扱いさせていただきます（1 泊 2 日の場合、2 日分の料金となります）。

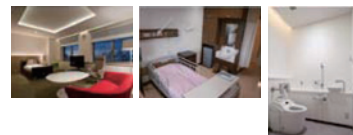
病棟	タイプ	料金（1日あたり・税込）
18階病棟	A（個室）	108,000円
	B（個室）	59,400円
	C（個室）	43,200円
一般病棟	D（個室）	37,800円
	E（2人部屋窓側）	7,560円
	F（2人部屋廊下側）	6,480円
	G（4人部屋窓側）	5,400円

◆A～Gタイプベッドについて ＊設備・療養環境などについては、入院受付にて問合せください。

A～Cタイプ



- 18階病棟にある個室タイプの有料ベッドになります。
- 入院時にアメニティグッズ有り。
- シャワー室、トイレ、簡易キッチン等の充実した設備を完備した、安心のプライベート空間となります。



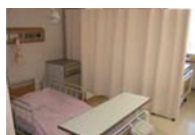
Dタイプ



- 11階～17階一般病棟にある個室タイプの有料ベッドになります。
- 入院時にアメニティグッズ有り。
- シャワー室、トイレを完備したプライベート空間となります。



E～Fタイプ

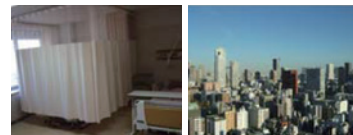


- 11階～17階一般病棟にある2人部屋タイプの有料ベッドになります。
- 入院時にアメニティグッズ有り。
- 窓側、廊下側の2タイプがあり、カーテンにより各ベッドを仕切ることが出来ます。
- 窓側と廊下側のベッドのご希望を承ります。

Gタイプ



- 11階～17階一般病棟にある4人部屋タイプの有料ベッドになります。
- 入院時にアメニティグッズ有り。
- 窓側ベッドとなります。カーテンにより仕切ることが出来ます。
- 高層階から築地地区の景色を臨め、開放的なベッドです。



病室内の設備

1. ナースコール

ご用がある時は枕元のボタンを押してください。
浴室やトイレにもボタンを取り付けてあります。

2. テレビ

有料カード式のテレビが床頭台に設置されています。
備え付けのタッチパッドを接続してお使いいただけます。
「院内情報」は無料でご覧いただけます。
有料個室のテレビは、無料でご覧いただけます。



3. プリペイドカード

備え付けテレビやコインランドリーは「テレビカード」をご利用ください。
カードの自動販売機は各病棟食堂内にあります。残金がある場合は、1階ロビー内の「テレビカード精算機」で精算できます。

4. 金庫（セーフティボックス）

床頭台に付いていますので、貴重品の保管にご利用ください。
盗難防止のため、貴重品や多額の現金・クレジットカード等は持たないようにしてください。また、貴重品・金庫の鍵等の保管管理は自己責任で行ってください。

病棟内の設備

1. トイレ、シャワー室

トイレットペーパー以外のものは汚物入れに捨ててください。
シャワー室、浴室の利用（9時～17時）を希望される方は看護師へお申し出ください。
使用後の髪の毛等のごみは各自で処分し、脱衣室には私物を置かないでください。

2. 電話

- 病棟の電話は業務用ですので、お取次ぎしておりません（伝言は承ります）。
- 携帯電話の通話は、指定場所をお願いします。指定場所以外では、電源をお切りになるかマナーモードとし、他の方の迷惑とならないようマナーを守ってご使用ください。
- 公衆電話は各階エレベーターホールにあります。使用時間は原則として午前6時から午後9時となっております。

3. 洗濯

- 洗濯・洗濯物の乾燥は病棟に設置されたコインランドリーをご利用ください（洗剤不要）。100円硬貨またはテレビカードでご利用いただけます。
- 有料クリーニングの利用をご希望の場合、看護師へお申し出ください。（業者が病室に伺います。代金前払いでお預かりし、仕上がり次第お届けします。）

4. 食堂

- 病棟内の食堂は入院患者さんが飲食するための場所です。患者さんがリラックスできるように配慮ください。面会時にもご利用いただけます。

5. Wi-Fi（無線 LAN）

- 11 階～ 18 階病棟では、Wi-Fi（無線 LAN）にてインターネットの利用が可能です。接続方法については、各病棟にてご確認ください。

6. その他電気製品等の使用について

- 冷蔵庫とテレビは各自に 1 台設置されています。
- 電気製品の使用にあたっては、他の患者さんの迷惑にならないように配慮してください。
- パソコン等を使用する場合は、画面の光、キーボードの打鍵音に注意するほか、時々休憩するなど体調管理を行ってください。
- 携帯ラジオ、携帯音響機器、携帯映像機器、パソコンおよび携帯ゲーム機の使用の際は、音が外に漏れないようにイヤホン等を使用し、他の患者さんに迷惑をかけないようにしてください。（イヤホンは売店でも購入できます。）
- 電気製品、パソコンなどを持参された場合は十分な自己管理をお願いします。
- 使用するコンセントについては、看護師に確認をし、指示を受けたコンセントを利用してください。なお、赤と緑のコンセントは、医療機器用の電源のため、絶対に使用しないでください。
- 主治医や看護師等から使用中止の要請があった場合は、直ちに使用を中止してください。

日課

入院中の生活は概ね次のような流れとなります。

6 時	起床（点灯）・検温	14 時	検温
8 時	朝食	18 時	夕食
9 時頃	医師の診察や検査、治療	19 時	検温
10 時	検温	21 時	消灯・就寝
12 時	昼食	※検温時間は患者さんの状態により異なります。	



食事

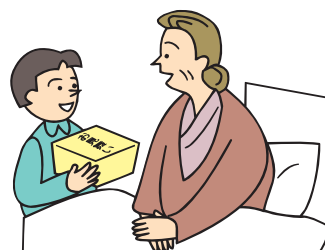
- 食事は病状に合わせてご用意いたします。
- アレルギーや嗜好等、食事内容の変更については看護師にご相談ください。
- 食事の持ち込みや出前はできません。
- 治療の影響で食欲が低下した場合等には栄養相談を行っております。また、病状に応じて栄養サポートチーム（医師・看護師・管理栄養士・薬剤師等）が栄養管理を援助しています。
- 治療食以外の食事をお召し上がりの方は、指定された日にメニューをお選びいただけます。選択食による自己負担の増額はありません。

外出・外泊

- 病棟から離れる時には、看護師に声をかけてください。
- 外出・外泊は主治医の許可と申請書の記入が必要ですので、事前に看護師にお申し出ください。
- 短時間であっても病院の敷地外へ出られる時には届け出が必要です。お出かけ前に「外出・外泊申請書」のご記入・ご提出をお願いします。
- 外出・外泊許可書を携帯し、お戻りの際に看護師にお返しください。
- 外出・外泊予定時間より帰院が遅れる際は、病棟にご連絡ください。

面会

- 面会される方は、患者さんの安静と治療の妨げにならないように、面会時間（平日 13 時～ 19 時、土・日・祝日 10 時～ 19 時）をお守りください。面会証をお渡しいたしますので、病棟で受付（平日 17 時以降、土・日・祝日・年末年始は時間外受付にて受付）を済ませてからご面会ください。時間外の面会は看護師におたずねください。
- 面会される方は、病棟受付で看護師またはクラークに声掛けをお願いいたします。患者さんに確認のうえ、病室にご案内いたします。
- 感染予防のため体調の悪い方（発熱や咳などの風邪症状、下痢、おう吐の方）、小学生以下のお子さん、多人数での面会や、お見舞いのお花の持ち込みはご遠慮ください。
- 病室では他の方への迷惑にならないようにお願いします。
- 面会される方の病室での飲食はご遠慮ください
- 面会される方は病室のトイレをご使用いただけません。各階車いすトイレまたは 1 階・19 階をご利用ください。
- 抗がん剤等の治療において、匂いに敏感になられる患者さんがいらっしゃいますので、香水やオーデコロン等の使用はご遠慮ください。



ご家族・ご面会の方の貴重品の管理

- 紛失・盗難のトラブルを避けるため、ご家族・ご面会の方は、貴重品類等の持ち物を、ベッドの上などに置いたままにせず、常に身につけていてくださいますよう、ご協力をお願いします。

付き添い

- 患者さんの病状等でご家族の希望があり、医師が認めた場合に限り、付き添いが可能です。「付き添い許可申請書」をご記入いただきます。
- 付き添いベッドの貸出をしております（有料）。

災害・非常時

- 災害に備え、病棟の掲示板に避難経路を明示しています。入院時にご確認ください。
- 火災等の非常時には職員が避難誘導を行います。指示に従い落ち着いて避難してください。

医療事故防止・院内感染予防・褥^{じよく}そう（床ずれ）予防

患者さんに、安心・安全で良質な医療を提供するために、医師・看護師・事務職員等で構成されるチームで、医療事故防止、院内感染予防のための監視と指導を行っています。患者さん・ご家族の方にもチームの一員として医療事故防止、院内感染予防へのご協力をお願いします。

1. リストバンドの装着について

安全な医療の一環として、バーコードの付いた「認証リストバンド」をつけていただきます。入院初日に病棟においてご本人であることを確認させていただいたのちに、手首におつけいたします。ご面倒でも入院中は、つけたままでお願いいたします。採血・レントゲン・輸血等を実施する際にバーコードリーダーで読み取り、ご本人の確認をいたします。

2. 患者さんのお名前の確認について

患者さんの誤認防止のために、医師・看護師・その他の医療従事者が、注射・処置・検査等の前に患者さんのお名前をフルネームで確認させていただいております。患者さんご自身にもフルネームでお名前を言っていただきますのでご協力ください。



3. リスクマネージャーについて

当院では各臓器別診療グループ及び各看護単位を始め、各部署にリスクマネージャーを配置しております。リスクマネージャーは安全かつ適切な医療、看護の提供ができるような体制作りの役割を担い、各職場における医療事故の防止並びに医療体制の改善方法についての検討及び提言を行っております。ネームカードに「リスクマネージャー」と表示しております。

4. 転倒予防について

- 転んだり、つまづいたりしないよう、足のサイズにあった履物をご用意ください。
- 入院の際、安全に昇り降りできるような高さにベッドを調整いたします。不都合がありましたら看護師にお申し出ください。
- 安全のため、ベッドにはベッド柵を設置しております。
- ベッドの上から身をのり出して物を拾おうとするとバランスをくずしベッドから転落しやすく危険です。腰の高さで取手部分を持つようお願いいたします。
- 点滴スタンドを使用される際は上の方を持つと倒れやすく危険です。また、段差等に気をつけてゆっくり歩行してください。

- エレベーターの乗り降りは急がずゆっくり行ってください。
- ひとりで歩くのは不安・心配と思った時は遠慮せずナースコールを押してください。
看護師がお伺いします。
- 災害時以外、非常階段は使用しないでください。

5. 感染予防

感染予防に「手洗い」は非常に大切な対策の一つであり、当院では医師・看護師をはじめとする全ての職員は、医療行為前後に手指消毒を行っております。

また、患者さん・ご面会の方へ速乾性式手指消毒薬による手指消毒をお願いしております。病室入口に設置してある速乾性手指消毒薬を入退室時、ご利用いただき、手指の清潔にご協力をよろしくお願い致します。



6. 褥そう（床ずれ）予防

褥そうは長時間同じ姿勢で過ごしたり、栄養や血行が悪いと発生しやすくなります。思うように身体を動かせない状況になった場合、定期的に体の向きを変えたり、マットレスの種類を変更する等して、褥そうの発生を予防します。必要時には褥そう対策チームにより治療やケアを行います。

緩和ケアチーム

医師からの依頼に基づき、緩和ケアチーム（緩和ケア医、精神科医、看護師、ソーシャルワーカー、薬剤師等で構成）が身体的な苦痛（痛み、息苦しさ等）や精神的な苦痛（不安、不眠、抑うつ等）を和らげる治療に当たっています。

アピアランス支援センター

治療の副作用による外見の変化が気になる方をサポートします。

開催日：毎週火曜日・木曜日 13:00～14:00

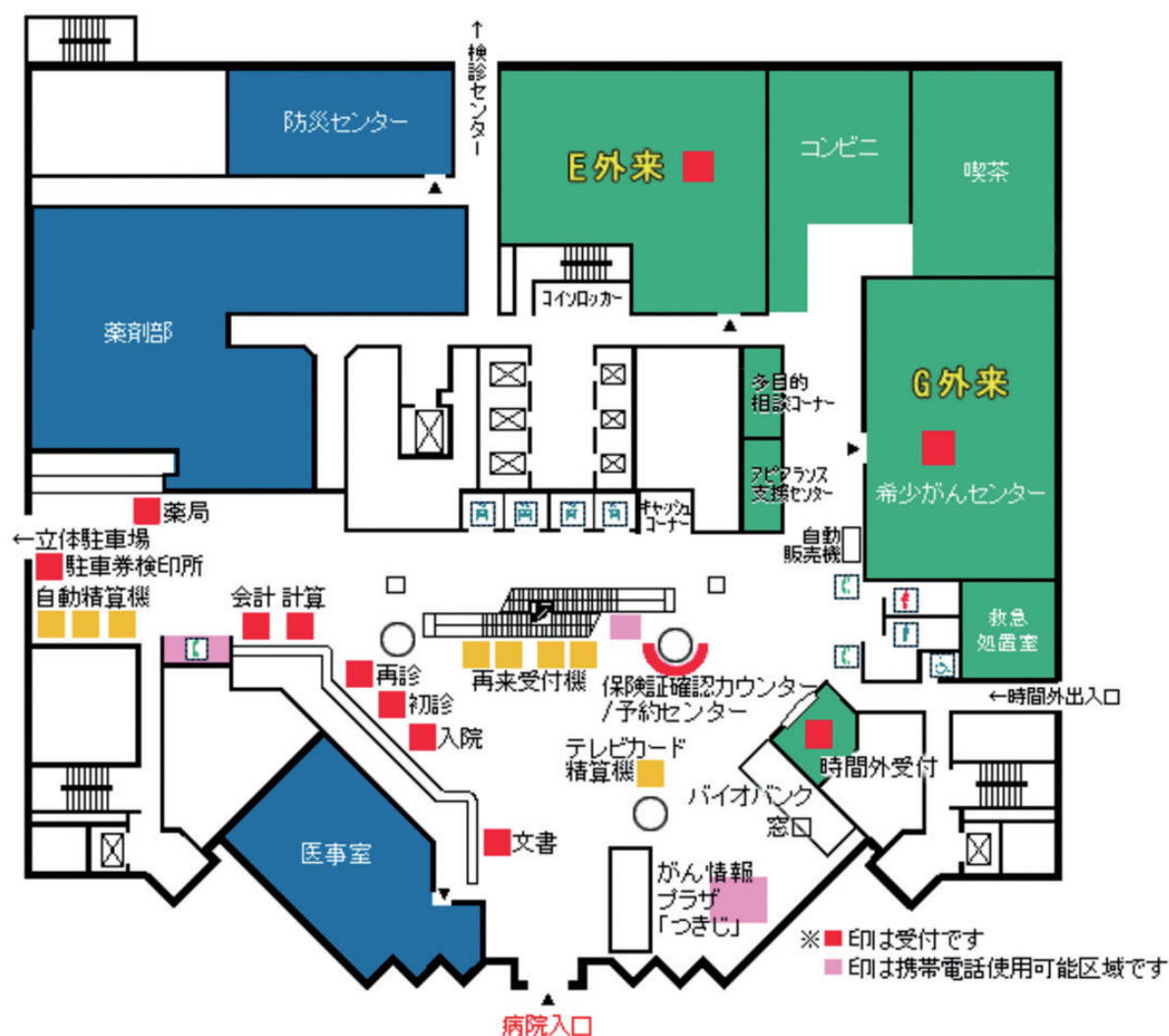
毎月第4水曜日 13:00～15:00（男性限定）

サービス部門

サービス内容	場所	営業時間	休業日
カフェテリア	19階	平日 8:00～19:00（ラストオーダー 18:30） 土日祝 11:00～18:00（ラストオーダー 17:30）	年末年始
喫茶	1階	平日 7:00～20:00 土日祝 8:00～19:00	年末年始
売店	1階	24時間営業	年中無休
飲料自動販売機	1、2階他	24時間営業	年中無休
銀行ATM（みずほ銀行）	1階	平日 8:45～19:00 土曜 9:00～17:00	日曜・祝日
銀行ATM（ゆうちょ銀行）	1階	平日 9:00～19:00 土曜 9:00～12:30	日曜・祝日
がん情報プラザ	1階		
美容室	19階	平日 9:00～18:00	日曜・祝日
理容室	19階	平日 9:00～18:00	日曜・祝日
郵便ポスト	病院正面玄関横、1階売店内		
コインロッカー	1階売店横		
コインランドリー	各病棟洗濯室（利用時間：8:00～19:00）		
プリペイドカード販売	各病棟食堂内またはエレベーターホール（精算機：1階ロビー）		

フロア案内図

1 階



その他のフロア

- 19 階 食堂・美容室・理容室
- 18 階～11 階 病棟
- 9 階 手術室
- 8 階 集中治療室・患者サポート研究開発センター・相談支援センター
- 5 階 生理機能検査室（超音波、心電図、肺機能）
ストーマケア・リハビリテーション
- 4 階 X線撮影室（一般・CT・X線TV・血管撮影）
- 3 階 通院治療センター・MRI・内視鏡センター（診療棟）への連絡通路
- 2 階 外来診療室・中央採血室
- 1 階 外来診療室・検診センター（診療棟）への連絡通路
- 地下2階 放射線治療・核医学検査・放射線治療（診療棟）への連絡通路

その他

1. お名前でのお呼び出しについて

患者さんの誤認防止のため、受付等でお名前をお呼びしたり、病室に患者さんの名札を掲示しております。名前での呼び出し等をご希望されない場合はお申し出ください。

2. 敷地内禁煙

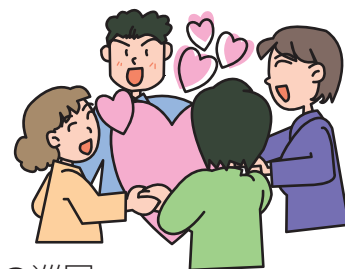
安全で快適な環境と皆様のご健康を守り、疾病を予防することを使命とする立場から、建物、駐車場、通路等を含め病院敷地内は全面禁煙とさせていただきます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

3. レジデント、研修生、学生の受け入れについて

がん専門医育成のための教育制度があり、一定の経験を積んだ医師がスタッフ医師の指導のもと、診療に従事しております。また、国内外の医師、看護師、薬剤師、放射線・臨床検査技師の研修や医学生、看護学生などの学生実習も受け入れています。高度ながん医療を担う医療従事者の育成は、当院の重要な使命のひとつですので、ご理解いただきますようお願いいたします。

4. 介助・車椅子・盲導犬等を必要とする方へ

1 階受付にご相談ください。



5. ボランティア

患者サービスとしてボランティア活動が行われています。

ボランティアは名札を付け、外来・入院の案内、図書貸出の巡回、院内ミニコンサート等のサービスを実施しています。

6. その他

職員が金品等の贈り物を受け取ることは禁止されております。入退院に際してのお心づかいは一切不要です。

入院費用について

1. 退院会計について

入院費の概算は退院の前日午後にお知らせします。退院時に 1 階自動精算機にて午前 9 時 30 分以降、午前中にお支払いください。また、土・日・祝日に退院の場合は、金曜日（又は祝日前日）の午後 2 時～5 時頃お支払いいただけます。現金又はクレジットカード又はデビットカードにてお支払いください。銀行振り込みを希望される場合は 1 階会計窓口でご相談ください。

※使用できるクレジットカードは VISA・マスター・UFJ・DC・MUFG・JCB・AMEX・NICOS・ダイナースのみとなります。また、ご利用できる金額をご確認ください。



※自動精算機でのお支払いには診療券又は退院日前日にお渡しする入院費自己負担概算金額のお知らせの用紙が必要です。必ずお持ちください。

2. 複数月にまたがって入院された場合

月末までの請求書を翌月 15 日頃病室にお届け致します。期日までに 1 階自動精算機（土・日・祝日は時間外受付）にて、現金又はクレジットカード又はデビットカードにてお支払いください。

銀行振り込みも可能です。（振込先は請求書に記載しております。）

※自動精算機でのお支払いには診療券が必要です。必ずお持ちください。

3. 領収書について

支払済みの領収書は、確定申告や高額医療費の支給申請に必要ですので大切に保管してください。領収書を紛失された場合は一部 2,160 円（税込）で領収証明書を発行いたします。

4. 高額医療費について

ご加入の健康保険組合、市町村の国民健康保険担当、社会保険事務所に事前に申請した場合、限度範囲内での支払いとなります。「限度額適用認定証」等を入手し、当院の入院受付にて保険証と一緒に認定書をご提出ください。詳しくは各市町村または勤務先の保険担当部門にお尋ねになるか、当院相談支援センターにご相談ください。

退院手続について

退院決定

- 退院日につきましては、医学的に病状を判断して医療チームから相談させていただきます。
- 退院が決定しましたら、医師・看護師より退院後の生活についてご説明します。

確認事項

退院に際し、以下の内容をご確認ください。

- ☐忘れ物はございませんか？
- ☐お会計はお済みですか？
- ☐次回外来日（又は次回入院日）
- ☐退院後のお薬
- ☐退院療養計画書
- ☐入院時に持参された他院のレントゲンフィルム等はお返しいたします。



お問い合わせ

診断書などの文書発行に関すること

生命保険等の診断書は、退院日確定後に 1 階総合受付文書窓口にご依頼ください。完成までに約 1 ヶ月ほどかかります。また、検査結果の記入が必要な文書はさらに時間を要することがあります。郵送による受付も行っていますので、文書窓口でお尋ねください。

電話：03-3542-2511 内線 7489

受付時間：8 時 30 分～ 17 時（土、日、祝日、年末年始を除く）



患者さん・ご家族のための相談窓口のご案内

1) 相談窓口として「患者サポート研究開発センター」「相談支援センター」があります
こんな心配はありませんか？

- ・がんと言われ頭の中が真っ白です。これからのことを考えると不安でいっぱいです。
- ・現在受けている治療以外にどんな治療法がありますか。
- ・先生から病気のことを説明されましたが、難しくてよくわかりません。
- ・治療や手術にかかる費用が心配。
- ・退院することになったけれど、自宅でどうしたらいいのか・・・
- ・臨床試験って、よくわかりません。
- ・がんゲノム医療について相談したい。

あなたのために、ともに考え、ともに歩みます。

ご本人やご家族が、がんの治療を受けるうえでの不安や悩み、療養生活や仕事のことに
ついて気軽に相談していただけるよう医療ソーシャルワーカーや看護師が皆様のお話を伺
い、一緒に考え、課題解決のお手伝いをさせていただきます。また、お話をお伺いし、専
門の看護師やスタッフをご紹介します。ご本人やご家族が得た情報をわかり
やすく解説したり、一緒に整理していくお手伝いもしています。その他、ご要望・苦情に
関しても承っております。

ご相談は病院 8 階の患者サポート研究開発センターまたは相談支援センターに直接お
越しいただくことも可能ですが、できれば事前にご予約をお願いします。

受付時間 9：00～16：00（土、日、祝日を除く）

場 所 8 階・患者サポート研究開発センター

担 当 医療ソーシャルワーカー、看護師

＊相談をすることにより不利益が生ずることはありません。

＊相談内容の秘密は厳守いたします。

FAX による連絡について ～病状等によりお電話でのご連絡が難しい患者さんへ～

1) 有料個室、有料ベッド希望の変更にしまして

ご入院が決まった後に、有料個室、有料ベッドの変更を希望される場合には以下のとお
りご連絡ください。

- ・ 標題を「希望ベッドの変更」としてください。
- ・ 同紙に“診療券の番号”、“患者さんの氏名”、“入院予定日”、“変更内容（例：「個室B
から個室Dへの変更を希望」など）”、“折り返しの FAX 番号”を簡条書きでお書きい
ただき、FAX（03-3547-5067）してください。

2) 次回診察日の予約・変更にしまして

- ・ 標題を「診察予約」もしくは「予約変更」としてください。
- ・ 同紙に“診療券の番号”、“患者さんの氏名”、“予約希望日”もしくは“現在の予約日
と変更希望日”、“折り返しの FAX 番号”を簡条書きでお書きいただき、FAX
（03-3542-2547）してください。

＊予約状況により必ずしもご希望に添えない場合があります。

＊同日に検査などのご予約がある場合には、主治医への確認が必要になります。

交通案内



公共交通機関

- 都営地下鉄 大江戸線 築地市場駅 A1 番出口から徒歩 3 分
- 東京メトロ 日比谷線 築地駅 2 番出口から徒歩 6 分
- 都営地下鉄 浅草線 東銀座駅 6 番出口から徒歩 7 分
- 東京メトロ 有楽町線 新富町駅 4 番出口から徒歩 11 分

東京メトロ丸ノ内線	2分	銀座駅	徒歩	17分
JR 中央線・総武本線	都バス 晴海埠頭行き・豊海水産埠頭行き (丸の内南口より) 20分			
JR 京葉線	3分	新橋駅 (汐留口)	都バス とうきょうスカイツリー駅前行 10分	徒歩 4分
JR 東海道・横須賀線	2分	有楽町駅 (銀座口)	徒歩	17分
JR 山手線・京浜東北線	2分	新橋駅 (汐留口)	徒歩	22分
JR 東海道・長野新幹線	2分	有楽町駅 (銀座口)	徒歩	22分
東京メトロ銀座線		銀座駅	徒歩	13分
東京メトロ日比谷線		築地駅	徒歩	6分
都営浅草線		東銀座駅	徒歩	7分
東京メトロ有楽町線		新富町駅	徒歩	11分
都営大江戸線		築地市場駅	徒歩	3分
首都高速都心環状線	銀座ランプ			0.5 km
首都高速東京高速道路	新橋ランプ			0.5 km

建物配置図



国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

電話：03-3542-2511（代表） FAX：03-3547-5067

国立がん研究センター中央病院ホームページ <https://www.ncc.go.jp/jp/>

がん対策情報センターホームページ <http://ganjoho.ncc.go.jp>